

青森県中学生ファッションデザイン画コンテスト 審査結果について

応募作品数：青森県内30校より105作品

審査会：令和6年1月26日(金) 14:00より実施(於：弘前商工会議所会館201会議室)





審査員：ダンボリアン実行委員会 代表 三上 貴久 氏


青森中央文化専門学校 主任教諭 曾我 武 氏

白銀学園サンモードスクールオブデザイン 教諭 佐藤 道子氏・鈴木 英子 氏

特別審査員：ジョナゴールド

<審査結果>

最優秀賞	弘前市立南中学校 3年 成田 芽生さん	作品テーマ「未来を見つめて...」
	<p>【作品アピールポイント】 明るい未来を想像できるような色の組み合わせがポイントです。</p> <p>【審査員講評】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーリングがきれいで、上下のバランスが良く実物の洋服にもなりそう。 ・リボンで全体をつないでいて、リボンの意味を深く感じさせられる。 ・襟や袖口のピエロ風はモード界では敬遠されがちだが、それを超える配色であったり、組み合わせが匠でテクニカルである。 ・パンツのギャザリングは実際の洋服になることがイメージでき、パーフェクトと言える。 ・リボンの色の抜き方や、インナーの青のグラデーションも良い。 ・全体のバランスも良く、かわいらしさもある作品であった。 	
優秀賞	弘前市立第五中学校 2年 今村 香織さん	作品テーマ「海風」
	<p>【作品アピールポイント】 上の服に星を描いて夜をイメージして、フリルで魚のひれとゆらゆらと揺れている波をイメージしました。背中のクラゲとリュウグウノツカイは自分が好きな海洋生物なので入れました。</p> <p>【審査員講評】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーツの上から透明感のあるシアー素材で造形を表現していて、テーマの海の生き物をモチーフとした仕立てが印象的である。 ・フォーマルであり、アシンメトリーでもある。歩くところを見てみたい。 ・配色について、色数がもう少しあっても良かったと感じる。 ・作品名のセンスにも脱帽である。発想がとても良いので期待している。 	
優秀賞	八戸聖ウルスラ学院中学校 3年 小池 華純さん	作品テーマ「girly salmon」
	<p>【作品アピールポイント】 私はサーモンが大好きです。なので、サーモンの服をデザインしました。三貫盛りを全身で表現しました。</p> <p>【審査員講評】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とにかく自分の「好き」が前面に出ているところが良かった。 ・衣装の一部だけでなく全体がアシンメトリーになっているが、バランスがすごく良い。 ・デザイン画にはそれぞれの素材の解説もきちんと書いてあり、考えてデザイン画を描いたことが分かる。サングラスやバックルのデザインもキャッチーである。 ・現在中学3年生とのことだが、ぜひ来年度、高校生になったらファッション甲子園に応募してほしい。 	
優秀賞	弘前市立第一中学校 2年 鷹山 沙希さん	作品テーマ「怪しいマジシャン」
	<p>【作品アピールポイント】 マジシャンのように、手に持つ道具等を引き立てるためにあえてシンプルなデザイン、それでいて華やかにも見える装飾をほどこした。極端に大きい部分をつくって目をひくようにした。</p> <p>【審査員講評】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洋服になったら派手過ぎず、カッコいい。 ・ディテールやボリューム感の細かいところも気をぬかずデザインしているところが良い。 ・バランスが良くチープに見えない。 ・絵の具などの違う画材でチャレンジしてみても良いのではないかな。 ・来年も期待している。 	

特別賞	八戸市立北稜中学校 3年 渡辺 真叶さん	作品テーマ「ヴィラン」
	【作品アピールポイント】 ギョロっとした大きい目と服からにじみ出る不気味感があるのに、女王のような上品なデザインなのが特徴です。	
	【審査員講評】 <ul style="list-style-type: none">・色使いに惹かれた。・かわいい色のデザイン画多い中、迫力・おそろしさのあるデザイン画であり、胸元の目玉のインパクトが大きかった。・中学生の感性が光っている。・自分でも着てみたい。	